同一滑走路の到着機交通流における着陸回数

航空交通管理領域 山本哲士 岡 恵

発表内容

- 研究の背景
- シミュレーションの概要
- シミュレーション記録の解析
- ・まとめ

研究の背景

- 航空交通量の増加が予測されている
 - 空域・空港の容量拡大(新空港・新滑走路等の整備)が推進されている
- ・ 航空交通量の増加に対応する管制手法が必要
 - 実際の運用環境に近似させて(航空管制官が参加 した実時間シミュレーション)検討

シミュレーションの概要

• 実時間レーダー管制シミュレーターを使用

・ 同一シナリオを8回試行

• 管制官がシナリオの航空交通流に対し管制 上介入し、交通流の変化を解析する

シミュレーション実施状況



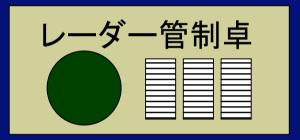




パイロット席

管制席の配置

ターミナル空域





対空席 調整席

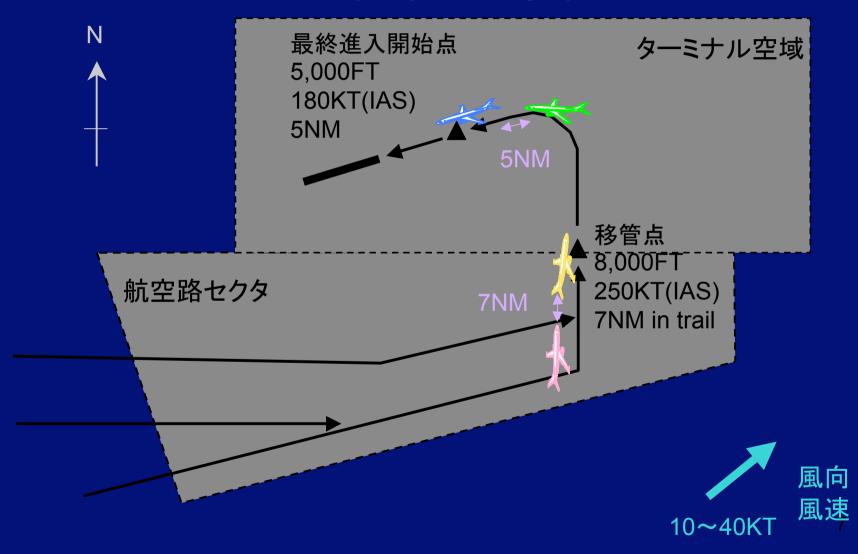
航空路セクタ





対空席 調整席

シナリオの空域、飛行経路 及び移管の条件



シナリオの航空交通流



第2グループ (7機)

航空路セクタ入域間隔: 平均約30秒

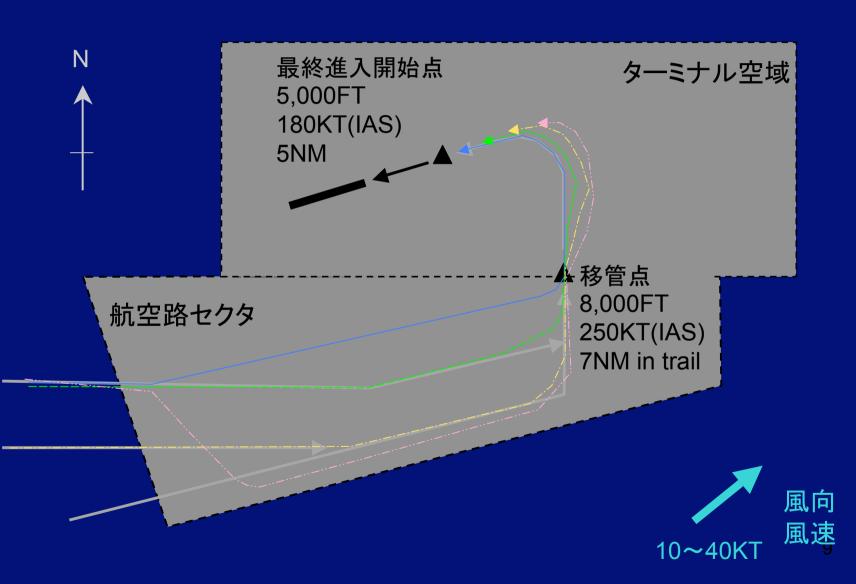
高度:FL250~FL270

第1グループ (9機)

航空路セクタ入域間隔:平均約45秒

高度:FL250~FL270

航跡



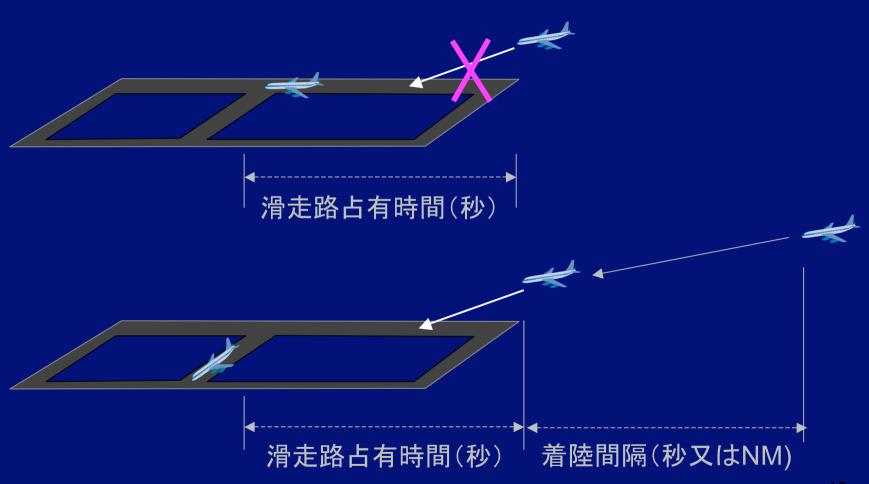
航空交通流パラメータ(シナリオ)

	高度	速度 (KT)		間隔		7. /- DE +// (AUN)	
(FT)	IAS	GS	(NM)	(秒)	飛行距離(NM)		
平均值	8,044	250	311	6.3	67	81.9	
標準偏差	175	0	1	13.2	133	3.7	
最大値	8,700	250	314	53.4	540	87.3	
最小値	8,000	250	310	0.3	0	79.1	
最終進入開始点							
平均值	4,983	179	184	3.9	67	54.0	
標準偏差	22	1	1	8.2	132	0.1	
最大値	5,000	180	185	33.0	536	54.2	
最小值	4,950	178	183	0.2	4	53.8	
滑走路進入端							
平均值	66	133	123	2.6	67	15.3	
標準偏差	30	3	3	5.3	132	0.0	
最大值	100	142	133	21.6	536	15.3	
最小値	25	130	120	0.1	4	15.30	

航空交通流パラメータ(試行)

	高度(FT)	速度 (KT)		間隔			
		IAS	GS	(NM)	(秒)	飛行距離(NM)	
平均値	9,393	254	330	9.0	99	83.7	
標準偏差	2,886	13	37	3.3	42	12.7	
最大値	20,200	300	481	31.1	264	121.3	
最小値	5,000	230	274	4.2	52	57.7	
最終進入開始点							
平均值	4,964	180	185	5.7	112	59.1	
標準偏差	42	9	9	0.8	17	3.9	
最大値	5,000	250	256	8.0	192	70.8	
最小值	4,700	158	163	3.8	64	50.5	
滑走路進入端							
平均値	63	142	132	4.2	113	15.3	
標準偏差	28	1	1	0.8	20	0.0	
最大値	100	143	134	8.5	224	15.3	
最小値	25	140	130	1.3	36	15.3	

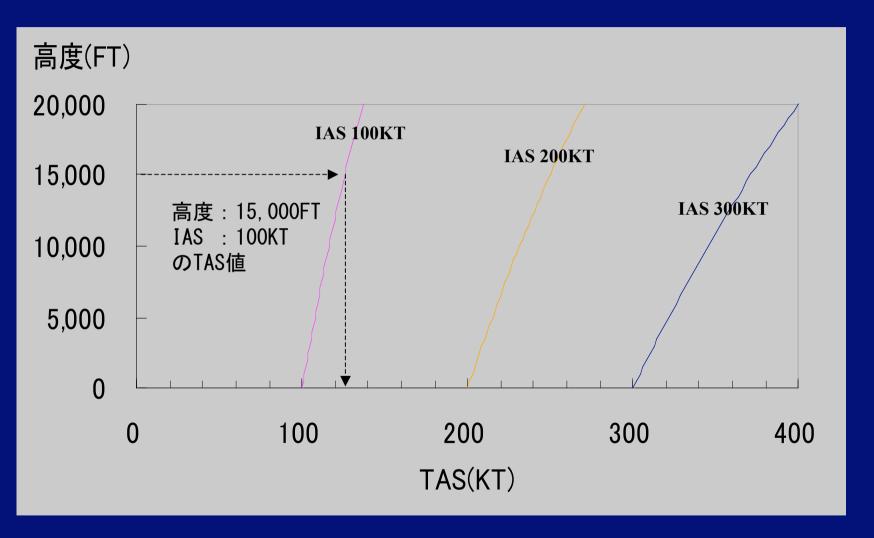
着陸間隔



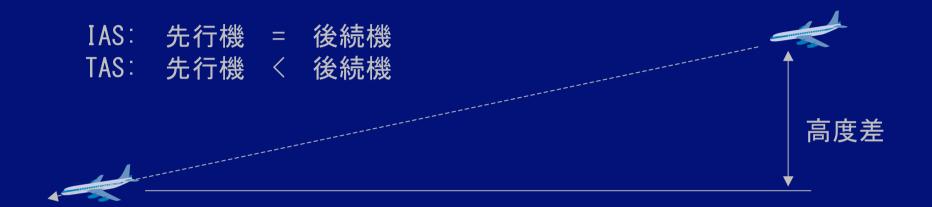
航空機の速度

- 指示対気速度(IAS: Indicated Air Speed)
 - 操縦計器に表示され、操縦に使用する対気速度
- 真対気速度(TAS: True Air Speed)
 - 周囲の空気団に対する速度
- 対地速度(GS: Ground Speed)
 - TASにその時の風の影響を加味した地表に対する速度

IASとTASの関係



高度差による相対速度差が生じる例



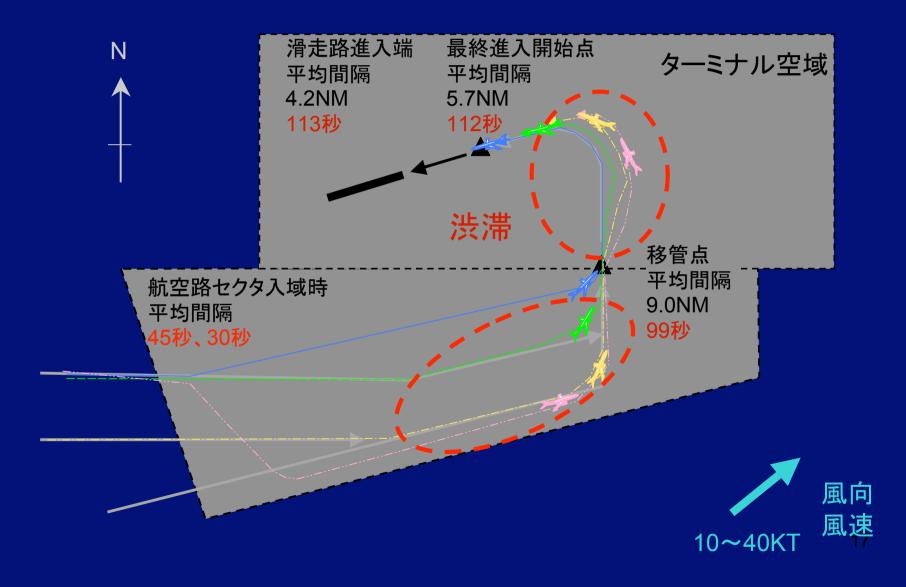


先行機と後続機の間隔

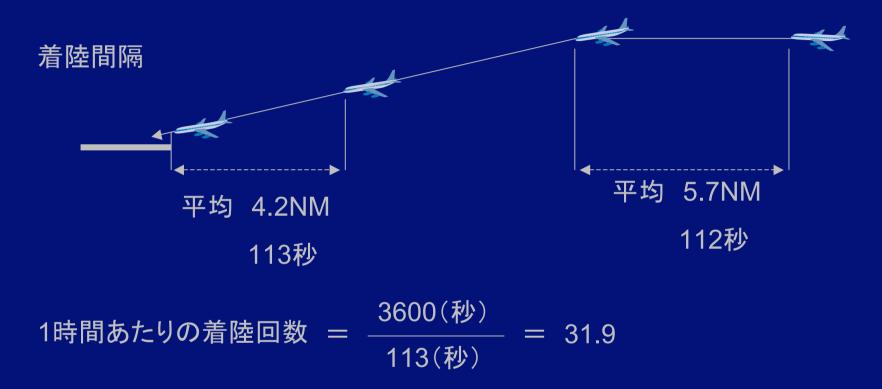
2.4.114	間	飛行距離			
シナリオ	(NM)	(秒)	(NM)		
平均値	6.3	67	81.9		
標準偏差	13.2	133	3.7		
最大値	53.4	540	87.3		
最小値	0.3	0	79.1		
最終進入開始点					
平均値	3.9	67	54.0		
標準偏差	8.2	132	0.1		
最大値	33.0	536	54.2		
最小値	0.2	4	53.8		
滑走路進入端					
平均値	2.6	67	15.3		
標準偏差	5.3	132	0.0		
最大値	21.6	536	15.3		
最小値	0.1	4	15.3		

₹₩₩₩₩	間	飛行距離				
試行合計	(NM)	(秒)	(NM)			
移管点						
平均値	9.0	99	83.7			
標準偏差	3.3	42	12.7			
最大値	31.1	264	121.3			
最小値	4.2	52	57.7			
最終進入開始点						
平均値	5.7	112	59.1			
標準偏差	0.8	17	3.9			
最大値	8.0	192	70.8			
最小値	3.8	64	50.5			
滑走路進入端						
平均値	4.2	113	15.3			
標準偏差	0.8	20	0.0			
最大値	8.5	224	15.3			
最小値	1.3	36	15.3			

滞留(渋滞)



着陸回数



本シナリオによる到着機交通流の着陸回数は、 1時間あたりに換算すると、32回程度となる。

まとめ

- 実時間シミュレーション記録の解析により、次のことがわかった。
 - 1. 着陸間隔と、到着機に対する管制上の介入は、相互に強く影響し合う。
 - 2. 着陸回数の設定に際しては、到着機の航空交通流に影響する管制方式等についても、考慮する必要がある。
- より多くのシミュレーションにより得られる記録、実運用における各種記録を解析することにより、さらに厳密な航空交通流の解析が可能となる。

おわり